

平成 年 月 日

静岡市建設局土木部技術政策課長

静岡市建設局道路部道路保全課長

申請者 (住 所)

(会社名)

(代表者)

印

道 路 用 砕 石 使 用 承 諾 申 請 書

当社が、下記砕石生産施設において生産する道路用砕石の使用承諾（☐新規工場
☐継続）を受けたいので、関係資料を添付して申請をいたします。

記

1．砕石の種類（規格）

2．砕石生産施設の所在地

3．原石名

4．添付資料

- ・ 岩石採取計画認可書の写し
- ・ 生産工程フロー図
- ・ 砕石生産施設見取図（新規工場のみ）
- ・ 品質管理試験結果
- ・ 試験室試験器具写真（台紙に試験器具の名称を記載）
- ・ 粒調砕石については、配合決定表及び含水比調整表

⑨

該当する項目の☐内にレ点を付す。

複数の申請・届出項目がある場合は、項目ごとに申請書、届書を作成する。

平成 年 月 日

静岡市建設局土木部技術政策課長

静岡市建設局道路部道路保全課長

申請者 (住 所)

(会社名)

(代表者)

印

道路用砕石使用承諾変更申請書

当社が、下記生産施設において生産する道路用砕石 { ☐ 使用 ☐ 生産施設 (☐ 変更 ☐ 機器取替) } 承諾を受けたいので、関係資料を添付して申請をいたします。

記

1. 砕石の種類 (規格)

2. 砕石生産施設の所在地

3. 原石名

4. 添付資料

- ・ 岩石採取計画認可書の写し
- ・ 生産工程フロー図 (生産施設変更にあつては、変更前、変更後)
- ・ 砕石生産施設見取図
- ・ 試験室試験器具写真 (台紙に試験器具の名称を記載)
- ・ 品質管理試験結果
- ・ 粒調砕石については、配合決定表及び含水比調整表

⑨

該当する項目の ☐ 内にレ点を付す。

複数の申請・届出項目がある場合は、項目ごとに申請書、届書を作成する。

平成 年 月 日

静岡市建設局土木部技術政策課長

静岡市建設局道路部道路保全課長

申請者 (住 所)

(会社名)

(代表者)

印

道路用砕石（使用・生産施設）廃止、採取認可期間更新届書

当社は、下記砕石生産施設における道路用砕石の（☐使用廃止 ☐生産施設廃止 ☐採取計画認可期間更新）をしましたので、お届けいたします。

記

1．砕石の種類（規格）

2．砕石生産施設の所在地

3．原石名

4．廃止の場合は廃止年月日、期間更新の場合は採取期限

5．添付資料（更新の場合）

- ・ 更新前の岩石採取計画認可書写し
- ・ 更新後の岩石採取計画認可書写し

②

該当する項目の☐内にレ点を付す。

複数の申請・届出項目がある場合は、項目ごとに申請書、届書を作成する。

平成 年 月 日

静岡市建設局土木部技術政策課長

静岡市建設局道路部道路保全課長

申請者 (住 所)

(会社名)

(代表者)

印

道路用砕石品質管理試験結果書の提出について

当社が平成 年 月 日付け道路用砕石使用承諾申請をした下記の道路用砕石
(番号に○印を付したもの)について、品質管理試験結果書を提出します。

記

1. 粒 度 調 整 砕 石 (M - 3 0)
2. クラッシャラン (C - 3 0)
3. クラッシャラン (C - 3 0 瀝安)
4. 単 粒 度 砕 石 S - 3 0 (4 号)
5. 単 粒 度 砕 石 S - 2 0 (5 号)
6. 単 粒 度 砕 石 S - 1 3 (6 号)
7. 単 粒 度 砕 石 S - 5 (7 号)
8. スクリーニングス (F - 2 . 5)
9. ダ ス ト 及 び 砂

担 当 者 :

T E L :

M a i l :

別表

道路用碎石品質管理試験項目

頻度	砕石種別 試験項目	粒調砕石	クラッシャーラン	単粒砕石				スクリーニングス	ダスト
		M-30	C-30	S-30	S-20	S-13	S-5	F-2.5	
10日 ごと	ふるい分け試験	○	○	○	○	○	○	○	○
	含水量試験	○	○						
3ヶ月 ごと	表乾密度試験		●	○	○	○	○	○	
	吸水率試験		●	○	○	○	○	○	
年 1 回	ふるい分け試験	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	含水比試験	☆	☆						
	表乾密度試験	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	吸水率試験	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
	すり減り試験	☆	☆			☆			
	液性限界試験	☆	☆					☆	☆
	塑性限界試験	☆	☆					☆	☆
	軟石量試験	☆	☆	☆	☆	☆			
	扁平率試験		★		☆	☆			

(注意)

- 、●、☆、★印を付した試験項目について実施する。
- 、★印は、瀝青安定処理用クラッシャーランで実施する。
- 粒調砕石及びクラッシャーランの表乾密度試験、吸水率試験及びすり減り減量試験については、13.2から4.75mmを引き抜き、軟石量試験については13.2～9.50mmを引き抜いて行う。
- 10日ごととは、出荷日に対してである。